

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式							
E142F019		倫理学概論 (Introduction to Ethics)							対面							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態						
選択	2	3	教育学部		木1	日本語				単独						
担当教員	氏名 黒 川 勲															
	E-mail kurokawa-isao@oita-u.ac.jp 内線 7525															
授業の概要	本授業は社会科に関する教員免許取得のための授業です。そのため、教科に関する確実な専門的知識の修得や教科指導を的確に実践するための、倫理学に関する一般的・包括的な内容について講義します。まず、中学校学習指導要領に見られる倫理学的テーマに関連づけて「倫理学とは何か」について学びます。続いて、倫理学を代表的な倫理理論の徳倫理、功利主義、義務に基づく倫理に区分し、それぞれの主要な倫理思想家の思想内容について基本的な知識の習得を行います。また、現代的倫理問題に関して生命倫理学、環境倫理学についても基本的な知識の習得を行います。															
具体的な到達目標								DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7
目標1 倫理学及び倫理問題に対する関心・意欲を高めた上で、教員として使命を持って授業を担当できる力量を形成する。											○					
目標2 中学校社会科の授業を遂行するために必要な倫理学に関わる知識を身に付けている。											○					
目標3 倫理問題を授業で扱うために必要な教授方法を理解している。											○					
目標4 教材となる様々な資料を多面的・多角的に収集・分析し、倫理問題を扱う有効な授業を実施できる。											○					
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
各DPへの関連度(計10)											10					
授業の内容																
1 倫理学とは何か・中学校学習指導要領に見られる倫理学的テーマ																
2 倫理理論の概要 1 (徳倫理・功利主義)																
3 倫理理論の概要 2 (義務に基づく倫理)																
4 古代ギリシャの倫理 1 (ソフィストとソクラテス)																
5 古代ギリシャの倫理 2 (プラトンとアリストテレス)																
6 キリスト教の倫理																
7 徳倫理 (アンスコム、マッキンタイア、ハーストハウス)																
8 功利主義 1 (ベンサム)																
9 功利主義 2 (ミル)																
10 義務に基づく倫理 1 (カント)																
11 義務に基づく倫理 2 (ロスとロールズ)																
12 生命倫理学 1 (生命倫理学の原則)																
13 生命倫理学 2 (生と死に関わる現代的倫理問題)																
14 環境倫理学 1 (環境倫理学の原則)																
15 環境倫理学 2 (環境に関わる現代的倫理問題)																
ラーニング イン グ	A:知識の定着・確認		○ 教員が一方的に話すだけにならないように、学生に意見を述べてもらう		工夫 その他 の											
	B:意見の表現・交換		○ 場面を頻繁に設ける。また、学生による報告及び討議の時間を設ける。													
	C:応用志向															
	D:知識の活用・創造															
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修		哲学・倫理学の問題意識、解決への思考、用語を理解し習得するためには困難がともないます。毎授業の概要及び講義中に理解のポイントをしめしますので、授業の準備のために事前に確認・整理を行って下さい。(15h)													
	事後学修		毎授業の概要及び講義中に理解のポイントをしめしますので、中間課題・レポート作成等のために文献調査・整理を行って下さい。(30h)													
	想定時間合計		45													
教科書	特になし															
参考書	中学校学習指導要領(平成29年3月公示, 文部科学省) 中学校学習指導要領解説社会編(平成29年6月, 文部科学省) また授業の際は、理解のポイント・参考書・課題等を記した授業概要(A4 1枚)を毎回配布します。															

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	中間課題（AL・時間外学習の成果を含む）		50%	○	○	○	○						
	期末レポート（AL・時間外学習の成果を含む）		50%	○	○	○	○						
注意事項	特になし												
備考	特になし												
リンク													
	URL												